

静岡ウェルネスプロジェクトの概要

静岡県の ポテンシャル

健康寿命日本一

男女とも全国1位

男性:73.75歳(R4)

女性:76.68歳(R4)



豊富な食材

439品目の
農林畜水産物

多彩な観光資源

温泉源泉数 全国4位
2,209か所(R4)

宿泊施設数 全国1位
2,108施設(R4)

知の拠点の集積

静岡大学・県立大学

静岡SPH、農研機構等

多彩な企業集積

食料品等付加価値額

全国1位

8,622億円(R4)

プロジェクト の取組

計画期間

令和7年度～令和10年度(4年間)

支援領域

食品・ウェルネス関連産業、健康づくり

成果指標

静岡県の健康寿命

プロジェクト関連製品・サービスの総売上金額

<目標> 平均寿命を上回る健康寿命の伸び

<目標> 30億円(R7～R10累計)

目指す姿

県民幸福度日本一(食品・ウェルネス産業の振興、県民の健康寿命の延伸)

施策展開

食品・ウェルネス産業の振興(経済産業部)

柱Ⅰ:研究開発

アカデミア、研究機関等の連携による
シーズ探索・活用

- ・フードテックシーズ探索・可能性調査の推進
- ・次世代産業プロジェクト間連携の推進
- ・健康・医療データ等の活用・検証の推進



柱Ⅱ:事業化・ 異業種連携

スタートアップ等との連携による製品・
サービスの開発

- ・スタートアップと地域企業の共創の仕組づくり
- ・未来型食品の開発支援
- ・地域資源を活用した静岡県ならではのウェルネスサービス等の創出



県民の健康寿命の延伸(健康福祉部)

柱Ⅲ:販路開拓・拡大

アップサイクル製品等の出口戦略
強化

- ・出口を持つ企業を核としたビジネスモデルの構築
- ・マーケットインの視点を踏まえたマーケティングの推進



柱Ⅳ:人材育成

食品・ウェルネス産業の地域経済を牽引
する中核人材の育成

- ・フードテック、食の社会課題解決等に資する人材の育成
- ・パーソナライズ、エビデンス等の専門性を持つ人材の育成



柱Ⅴ:健康づくり

社会健康医学研究の推進や社会実装

- ・KDBデータの活用した健康長寿研究の推進
- ・研究成果の社会実装を踏まえた実証事業の実施

令和7年度のプロジェクトの重点施策

R7予算:1億6,200万円

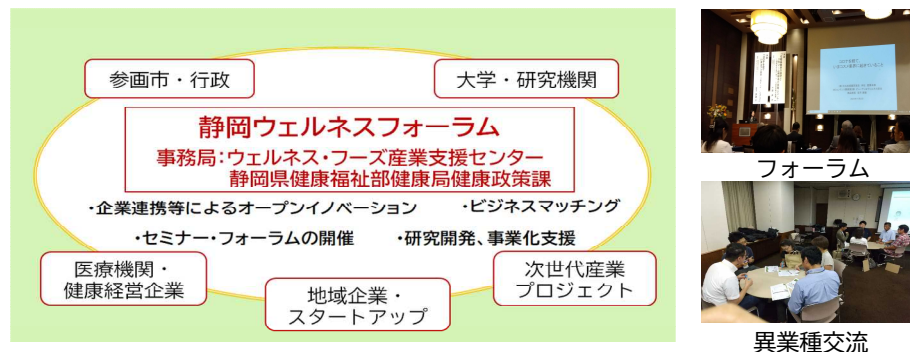
食品・ウェルネス産業の振興

プラットフォームの構築

4月創設

- 研究機関、企業、自治体、金融機関、医療機関等で構成される「静岡ウェルネスフォーラム」の立上げ

企業交流や多様な関係者の交流機会の創出による
オープンイノベーションを促進



スタートアップとの共創

9月11日開催予定

- 県内外のスタートアップ等を招聘したフードテック・ウェルネスの商談展示会「静岡ウェルネス・フーズEXPO2025」開催

スタートアップ、地域企業のマッチング等による
静岡発のフードテックビジネス等の創出を推進



食品産業の振興

食に関する社会課題への対応

9月拠点整備予定

- 県工業技術研究所に食のアップサイクル製品の試作・品質評価等を支援する「未来型食品トライアル拠点」の整備

未利用食材を活用したアップサイクルによる
企業収益の改善、環境負荷低減を推進



ウェルネス産業の振興・健康づくり

新たなウェルネスサービスの創出

7月～1月実証予定

- 市町をフィールドとした実証や、大学や研究機関等との連携による実証データの検証等を展開

市町健康課題解決、健康寿命の延伸に資するサービス等の創出を推進

